

ニコニコ箱

伊藤さん、地区委員会報告ありがとうございます。(渡邊義信)
伊藤 彰地区委員、卓話ありがとうございました。(森川圭造)
皆さんのお陰でガバナー賞が取れました。ありがとうございました。(平野洋一)
父の葬儀にご会葬いただき、ありがとうございました。(油谷啓司)

第4班の炉辺会談、昨夜楽しく終了致しました。ご参加頂きました皆様に感謝!! (石橋正人)
乾杯の音頭を取らせていただきます。(加藤初夫)
会員候補者のご紹介宜しくお願い致します。(増田喜一郎)
昨夜の炉辺会談で英さんと谷崎さんに囲まれましたので。(吉岡正巳)

【皆出席御祝】清水則明・谷崎由美子・平野洋一
皆出席御祝/メークアップのおかげで2年皆出席ができました。これからもよろしくお祈りします。(大門博也)
皆出席御祝/はじめての皆出席です。続けていきます。(清川卓二)

皆出席御祝/これからも頑張ります。(松田将裕)
在籍御祝/久しぶりの出席ですが、今年は大変な年ですネ。(山本 宝)

【誕生日御祝】伊藤 昂・加藤幹夫・木瀬雅博・北島 恬・清水盛伸・清水正一・吉田清二
誕生日御祝/満75才となりました。先日、後期高齢者の運転免許更新しました。筆記88点、実技優で大型1種更新出来ました。(藤井健夫)

委員会報告

広報委員会 千頭和 孝則 委員長
My Rotary の登録をお願いしたいと思います。

My Rotary の登録につきまして登録率を80%までにはしてはいけません。今現在ご登録頂いている方につきましては問題ないのですが、福井ロータリーの現在の登録状況について申し上げますと今現在、登録頂いている方は61名いらっしゃいます。80%にする為には108人の方にご登録頂かなくてはなりません。残り47名の方には是非My Rotaryの登録をして頂きますようによろしくお願い申し上げます。

幹事報告

幹事 森川 圭造
① 地区より西日本豪雨災害への義捐金協力が届いておりますので、今から募金箱を皆様の所に回します。少しでも多くの募金をお願いいたします。何卒ご協力お願い致します。
② 今日現在、今年度の第一回目の委員会を開催していません。委員会は早々に開催して下さい。その時に議事録を作成し幹事又は事務局までご提出願います。議事録をご提出頂いた委員会のご出席された方は、メークアップの対象となります。

【配偶者誕生日御祝】浅井正勝・角谷恒彦・小林満吉・清水則明・林 洋三・平野洋一・村上与司和
配偶者誕生日御祝/感謝。(萬谷宏治)
【結婚記念日御祝】石丸敦士・加藤幹夫・中島良成
各 君

米山奨学特別寄付金

トラン ティトアさん、ようこそ。(渡邊義信)
トラン ティトアさんに受付していただきました。(北島 恬)
10月(来月)の第1例会はトラン ティトアさんの米山奨学生卓話です。楽しみにしています。(玉木 洋)
くじ引きでトラン ティトアさんと同テーブルに…当たりです。(早川信之)
岩崎 新・加藤幹夫・細江 究
各 君

ロータリー財団増進特別寄付金

皆様、台風は大丈夫でしたか。(渡邊義信)
【皆出席御祝】清水正一
加藤先生、母親がお世話になりありがとうございます。(野村直之)
3341回の例会。ポケットの中を探したら3,341円ありました。(宮崎茂和)
武本一美
各 君

寄付金の状況

	9月6日分	累計	目標
ニコニコ箱	112,000円	764,000円	3,200,000円
米山奨学金	14,000円	911,000円	2,372,000円
ロータリー財団	12,341円	1,434,141円	3,052,600円

ありがとうございました。

ビジター受付

- 9月20日(木) 敦賀西 事務局 (敦賀市東洋町1-1 プラザ萬象2階)
- 9月26日(水) 福井北 ザ・グランユアーズ フクイ 1階正面玄関
- 9月27日(木) 福井水仙 福井パレスホテル 18:00-18:30
- 9月28日(金) 三国 三国観光ホテル フロント
- 10月19日(金) 福井あじさい ホテルリバーージュ あけぼの
- 10月31日(水) 福井北 ザ・グランユアーズ フクイ 1階正面玄関

福井ロータリークラブ会報 地区スローガン:ロータリーを学び、実践し、発信しよう! Enjoy Rotary

理事	監事	役員補佐
会長 渡邊 義信	監事 玉木 洋	副幹事 清川 卓二
副会長・会長エレクト 林 正岳	監事 岩下 春幸	副会計 清水 正一
直前会長 平野 洋一		副会場監督 奥村 隆司
幹事 森川 圭造		副会場監督 中広 久
会計 浅井 正勝		
会場監督 片山加奈子		
クラブ奉仕 石丸 敦士		
職業奉仕 佐々木知也		
社会奉仕 江守 康昌		
国際奉仕 清水 則明		
青少年奉仕 藤本 潤一		
ロータリー財団 野村 直之		

2018-2019年度 R.I.テーマ:インスピレーションになろう
 R.I.会長 パリー・ラシン R.I.第2650地区ガバナー 中川 基成

9月は「基本的教育と識字率向上月間」です 一識字能力は生活の質を向上させる。

本日の例会 2018年9月13日 第3342回 今後の予定

- 12時30分 開会点鐘
- 会長挨拶
- 委員会報告・幹事報告・その他
- 会員卓話(北 晋介 会員)
- 13時30分 閉会点鐘



- 9月16日(日) 足羽川「セイウワダ」秋の駆除
- 9月20日(木) 福井ローターアクトクラブとの合同例会(夜間例会)
- 9月27日(木) 青少年奉仕委員会卓話
- 10月4日(木) 栄誉行事/米山奨学生卓話(トラン ティトアさん)
- 10月16日(火)-17日(水) 大分 RC 友好訪問

会長挨拶



2018-19年度 会長 渡邊 義信

今回の台風21号で被害は無かったでしょうか。今月は先日も話をしましたが、いくつも台風が発生し、全国いたるところで被害を出しております。

私の会社でも20号のときに外壁の化粧パネルが向かいの道路まで飛んで行き、幸いにも事故にならなくて良かったです。飛んでいった化粧パネルですが、技建工業(上田会員)様に連絡をしたところ、当日すぐに対応していただきまして21号の被害にも備えられましたこと感謝いたします。

また本日未明に北海道で大きな地震がおきました。どこまで被害が出るのか心配でなりません。今年は30年豪雪から始まり地震では4月に島根西部、6月に大阪北部と豪雨では7月に西日本号災害にこの夏の猛暑とこれは異常気象を越えてこれから災害に対する意識を大きく変える転換期なのかもしれません。皆様、本当にお気をつけてください。



2018年9月6日 第3341回

出席報告
 ● 現在会員 136名
 ● 出席者 75名
 ● 欠席者 52名
 ● 出席免除者欠席 9名
 ● 今回例会出席率 59.1%

例会修正出席率
 8月23日
 ● メークアップ 39名
 ● 欠席者 23名
 ● 修正出席率 81.7%

● **メークアップ** 木瀬雅博(8/30 地区 第8回地区インターアクト委員会)、林正岳(9/2 地区 RLI パートII)、清水慶造(9/2 地区 RLI パートII)、前川小百合・早川信之・加藤誠・北 晋介・椿原徹也・渡邊義信・森川圭造(8/9 会報委員会)、渡辺和男・英貴子・石丸敦士・森川圭造(8/29 雑誌・文献委員会)、千頭和孝則・朝倉真博・大門博也・藤本潤一・森川圭造(9/3 広報委員会)、西澤雄三・土肥正彦・清水則明・長谷美左子・北 晋介(9/10 福井東) 各君

例会報告

ガバナー賞 表彰

2017-18年度「RI 会長方針」に沿った奉仕活動部門に於いて【ガバナー賞】を受賞しました。



RI 会長方針
 ・「クラブの強化とサポート」の実現
 ・「一生ロータリアン」



米山奨学金授与



米山奨学生
トランティトアさん

米山奨学生
トランティトアさんに渡邊義信会長より奨学金が渡されました。

栄誉行事

皆出席御祝

清水正一会員 (8年)・清水嗣能会員 (6年)
 清水則明会員 (4年)・谷崎由美子会員 (4年)
 大門博也会員 (2年)・平野洋一会員 (1年)
 清川卓二会員 (1年)・松田将裕会員 (1年)



結婚記念日御祝

白江文夫会員・中島良成会員
 江守康昌会員・加藤幹夫会員
 石丸敦士会員



誕生日御祝

木瀬雅博会員・清水正一会員・北島 恬会員・藤井健夫会員
 加藤幹夫会員・伊藤 彪会員・登谷大修会員・高木義秀会員
 清水盛伸会員・奥村隆司会員・吉田清二会員・伊藤仁一郎会員
 渡辺和男会員・片山加奈子会員・尾崎隆伸会員



在籍御祝

山本 宝会員 (15年)



配偶者誕生日御祝

山本啓史会員・清水則明会員
 林 洋三会員・平野洋一会員
 浅井正勝会員・萬谷宏治会員
 小林満只会員・菅原将高会員
 角谷恒彦会員・江守康昌会員
 村上与司和会員



地区委員報告



地区米山奨学委員会 伊藤 彰 委員

今日は地区委員として卓話をさせていただきます。今年度はクラブの米山奨学委員会の委員長も拝命しております。

一地区委員に今後の展望はないので、米山記念奨学委員会について、また地区委員として何をしたいのかという観点でお話をさせていただきますと思います。

1. 米山記念奨学会について

さて米山記念奨学会ですが、本部と呼ばれるのは「ロータリー米山記念奨学会」という公益財団法人です。昨年設立50周年を迎えました。日本のロータリーの独自の事業です。

2. 米山梅吉翁

「米山記念」と銘打たれていますが、日本のロータリーの父米山梅吉翁のことですね。若かりし頃の米山梅吉翁です。



3. 有益な事業を

戦後の昭和27年(1952年)に、東京RCが故・米山梅吉翁の遺徳をしのび後世に残るような有益な事業を立ち上げたいとの思いで始めました。米山基金です。そこには二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したいという思いが込められていました。そのためには、もっとも迷惑をかけたアジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうこと、それがロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないかという思いだったと聞いています。

4. 全日本へ

この米山基金は、わずか5年で日本の全ロータリークラブの共同事業となり、昭和42年には財団設立に至ります。

5. 米山記念奨学事業の特徴

日本にも数ある奨学金の中でも、米山奨学金は、ロータリーの皆様のご寄付で成り立っていて、公益性が高いです。公益法人法では事業費が50%以上を求められますが、米山記念奨学会は95.1% 沢山の理事(50名)・評議員(34名)の方がいらっしゃいますが、すべてロータリアンで運営されているので皆さん無給だということで、これが大きいです。返済不要の多額の奨学金もさることながら、世話クラブに所属し一人ひとりにカウンセラーがつくという制度が特筆されます。“民間外交として世界に平和の種子を蒔く”——留学生への支援は、未来に向かって平和の架け橋をかける、尊い奉仕活動です。

6. 地区(委員)の役割

奨学生は直接財団(本部)と繋がっています。最近Webもあるので、義務となっているレポートの提出や国外へ出る際の連絡や休学の連絡、博士号取得なども直接本部と連絡をとります。一方奨学生はクラブに所属します。そして一人ひとりにカウンセラーの方についていただきます。また、月に一回の例会参加も義務付けられています。

では地区の米山奨学委員会は何をしたいのか?大きくいうと、奨学生の選考・採用と・奨学生開始のオリエンテーション、毎年10月の米山記念月間、奨学生終了(卒業)の歡送会でしょうか。

7. 年間スケジュール

応募から奨学生終了まで(奨学生の期間が1年の方と2年の方がいますが)のサイクルです。すでに7月から始まっています。

・7月 指定校通知…指定校一県内は、福井大学、福井県立大学、福井工業大学の三校に案内が行っています。

・9月 指定校説明会…来週9/11(火)に説明会を開催する予定です。

・10月 書類選考…学内選考を経て、各大学から応募があります。応募書類論文・教授の推薦書等についてしっかり読み込み採点します。

・11月 面接試験官のオリエンテーション…毎年、受けないと試験官に委嘱されません。奨学生の選考に当たっては、公明性、公平性がとても大事になります。また面接が人権侵害やハラスメントにならないようしっかりレクチャーを受けます。

・12月 面接試験・最終選考…各県で面接試験が行われます。採用枠のほぼ3倍です。試験に際し、コミュニケーション能力は問われますが、日本語の習得度は問われません。とはいえ、例会参加が義務である以上、全く日本語がしゃべれないという留学生の応募は稀です。というより皆さん日本語がとても上手で、字も綺麗、漢字もたぶん私よりも知っています。応募してくる皆さんはとても優秀です。最終地区で選考し、奨学生の採用が決定します。

・1月 世話クラブへのお願い…採用決定を受けて、2~3月の各お世話クラブの理事会にて承認を頂くこととなります。

・4月 新奨学生オリエンテーション…そしていよいよ4月に地区でオリエンテーションです。ここで誓約書を書いていただき、米山バッチをもらって晴れて正式に奨学生になります。お世話クラブの例会への出席は5月からになります。例会参加は奨学生の義務です。また奨学金は例会でしかお渡しできないことになっています。例会に参加できないと奨学金は支給されないんですね。

・6月 ロータリー年度が替わるので、新旧地区委員引継ぎを行います。

・7月 奨学生・カウンセラー集會(各県)…今年も7月21日(土)に行いました。トワさんと玉木カウンセラーにも参加して頂きました。県内には昨年からの継続のコウさんを合わせて7名の奨学生がおります。

・8月 クラブ米山奨学委員長会(各県)…過日25日(土)に行いました。岩崎副委員長に代理で出席して頂きました。

・10月 米山月間 卓話随伴…10月は米山記念月間です。県内には18クラブありますが、奨学生のお世話クラブは7クラブです。残りの11の非世話クラブには奨学生を随伴して、奨学生の卓話に伺います。年に一度ですが、皆様にご支援いただいている奨学生はこんな方ですとお披露目ですね。

・3月 終了式…いよいよ終了式です。以上が地区委員のお仕事になります。

8. ご寄付について

財団として財団を維持していくための恒常的な収益が必要ですので、それを定額の「普通寄付」として、そして例会等でご寄付いただいている「特別寄付」で財団を運営しています。はつきり書ってしまうと、この寄付の金額に応じて奨学生の数が決まるということになります。米山記念奨学委員会では、一方的ですが、年間24,000円を目標とさせていただいております。これは毎例会ワンコイン500円をご寄付いただくと年間24,000円になるというものです。

9. 米山

今後とも米山の活動へのさらなるご理解とご支援をお願いして、わたくしの話とさせていただきます。

